Machine Translated by Google



ROTAX. RMC GRAND FINALS

PORTIMÃO

PORTUGAL

NOV 07–14, 2026

TECHNICAL REGULATIONS

JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

FPAK APROVADO
Lisboa, 06 de outubro de 2026
VISA FPAK nº 706/RMCGF/2026

Supported by:

© 2026 BRP-Rotax GmbH & Co KG. All rights reserved. ® and TM and the BRP logo are trademarks of Bombardier Recreational Products Inc. or its affiliates. All other trademarks are the property of their respective owners.

Machine Translated by Google



TECHNICAL REGULATIONS

JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

1. RMCGF 2026 カテゴリー.....3 2. 装備.....3 3. 改造、法的追加、非技術項目、測定.....7 4. ロータックスカートエンジンの技術仕様（エンジンおよびキャブレターシール外）.....7 5. シャーシ、エンジン、キャブレター、およびドライブトレインのオプションに対する許可された調整.....18

© 2026 BRP-Rotax GmbH & Co KG. All rights reserved. ® and TM and the BRP logo are trademarks of Bombardier Recreational Products Inc. or its affiliates. All other trademarks are the property of their respective owners.

Machine Translated by Google



TECHNICAL REGULATIONS

JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

本競技は、RMCGF 2026技術規則および公式速報、ならびに以下の規則に従って実施されるものとする。• ROTAX MAX CHALLENGE GRAND FINALS 2026競技規則および公式速報 • ROTAX MAX CHALLENGE GRAND FINALS 2026補足規則 • CIK/FIAカート技術規則および公式速報

イベント主催者は、技術規則の変更を行う権利を有し、変更後の規則は公式公報として公表されます。

英語版が公式版です。

この文書の見出しは、参照の便宜のためにのみ設けられたものであり、これらの技術規則の一部を構成するものではありません。

1. RMCGF 2026 カテゴリー

125ジュニアMAX
125 シニア MAX
125 MAX DD2
125 MAX DD2 マスターズ

2. 設備

イベント中に使用できる唯一の装備品（カート本体とタイヤ）は、主催者から貸し出し形式で提供され、本規則およびその付属文書に準拠していなければなりません。

2.1. 機器の量

2.1.1.シャーシ1台、エンジン/パワートレイン1台、および第2.3条に従ったタイヤ1セット。

2.1.2.各ドライバーは、公式タイムスケジュールに従って、抽選で選ばれたカート一式（シャーシとエンジン／パワートレイン）をイベント期間中貸与という形で受け取ります。

2.1.3.運転手は抽選で選ばれた車両を拒否することはできません。

2.1.4. RMCGF技術規則2026およびその付録に規定されている場合を除き、いかなる変更も許可されない。

2.1.5.イベント中、ドライバー/競技者はカートまたはその一部（バッテリーとバッテリー充電器を除く）をコース施設外に持ち出すことは許可されていません。

技術検査官は、イベント開催中いつでも、車両が指定されたピットスペースに完全に収まっているか、すべての部品が揃っているかを確認することができます。

車両のいずれかの部品が欠落している場合、運転者には以下の罰則が適用されます。

• 予選前に、ドライバーは予選順位で10位降格のペナルティを受けます。 • レース前に、ドライバーは、次のレースで10秒のペナルティを受けます。

一部。

•違反を繰り返した場合、ドライバーはイベントから失格となります。

2.1.6.紛失が確認された機器は、技術検査官によって管理され、交換されることもあります。

2.2. シャーシ、ブレーキシステム、ボディワーク

2.2.1.入札で定義されるカテゴリーごとに単一ブランドのシャーシ。各カテゴリーのブランドは以下のとおりです。

• 125 ジュニア マックス ：ソディカート
• 125シニアマックス ：フォーミュラK – IPKarting
• 125 Max DD2: BirelART
• 125 Max DD2 Masters: Sodikart

2.2.2.シャーシは、イベント期間中の貸出ベースでドライバーにランダムに割り当てられ、Rotax EMS（イベント管理システム）によって登録され、定期的にチェック/スキャンされます。

2.2.3.シャーシ、ブレーキシステム、ボディワーク、および後輪保護システムは、有効なCIK型式認証を取得している必要があります。
また、RMCGF技術規則2026およびその付録に準拠していなければならない。

2.2.4. Rotax 125 Junior Max および 125 Senior Max カテゴリーでは、フロントブレーキは認められていません。

© 2026 BRP-Rotax GmbH & Co KG. All rights reserved. ® and TM and the BRP logo are trademarks of Bombardier Recreational Products Inc. or its affiliates. All other trademarks are the property of their respective owners.

Machine Translated by Google



TECHNICAL REGULATIONS

JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

2.2.5.チーフストゥルティネアは、例えばドライバーの身長がカートに適切に収まらない場合など、シャーシの変更を許可することができる。

2.2.6.すべてのシャーシには、固有のシリアル番号（バーコード）が記載されたシャーシシールが貼付されています。
2.2.7.イベント中、事故が発生した場合、ドライバーは技術検査員の承認を得た上で、シャーシ（フレーム）を1回のみ交換することができます。この場合、フレームおよびその他の必要な部品の費用は前払いとなります（価格はイベント前にメーカーの価格表で決定されます）。

2.2.8.座席

- 各シャーシサプライヤーから供給されたオリジナルのシートのみを使用することが合法です。
- 規定に従ってシートを取り付けるのは、ドライバー／参加者の責任です。
- シートの固定用ネジとナットはすべて取り付けてください。
- 追加のシートステー（サポート）は、シャーシに取り付けて締め付けるか、取り外す必要があります。フレームに溶接されたシートサポートは、シャーシの許可がある場合を除き、曲げてはなりません。
  製造業者。
- リード線は座席にのみ取り付けてください。

2.2.9.車軸 ：各シャーシサプライヤーから供給されたオリジナルのリア車軸のみを使用することが合法です。

- 後車軸の切断は禁止されています。
- 後車軸に何かを取り付けてはいけません！ • スタブアクスルの調整部分
  を覆ってはいけません。

2.2.10.スタビライザーとスリーブは、シャーシに取り付けて締め付けるか、シャーシから取り外す必要があります。
2.2.11.ステアリングホイールは、メーカーが供給/指定する標準またはオプションの材料を使用して、ドライバーに合わせて任意の高さに取り付けることができます。ステアリングシャフトを切断することはできません。
2.2.12.フロアトレイ ：すべてのネジとナットは常に装着され、締め付けられていなければなりません。

- データ収集センサーは、フロアトレイの固定ネジのいずれかに取り付ける必要があります。フロアトレイに穴を開けることは許可されていません。
- フットレストを取り外すことは、認められた調整です。

2.2.13.リアバンパーの2つのサポートは、常にフレームにしっかりと取り付けられていなければなりません。
2.2.14.グランドファイナル用にシャーシメーカーから供給された純正ブレーキパッドのみ使用可能です。

2.2.15.シャーシメーカーが元々供給した部品（リムを含む）のみを使用することが許可されています。
2.2.16.法的に認められたオプション部品：

- ペダルが短い。
- ブレーキロッドを短くする。
- 角度のついたステアリングホイールボス。
- 調整可能なステアリングホイールボス。

2.2.17.フロントフェアリング

a) CIK 特定規定第 31 条および CIK 技術図面 No. 2.2. および 2.2.1 に従い、車体認証の認証済みフロントフェアリングおよび認証済みフロントフェアリングマウントキットの使用は、すべてのカテゴリーで義務付けられています。

b) 各カートには適切なフェアリングとマウントキットがエントリー者/ドライバーに提供され、
使用可能な部品のみ。

c) CIK一般規定第2.3.3条の取り付け、設置、点検に関する規定、
違反行為の報告および罰則の適用は、全面的に実施されます。

2.3. タイヤ

2.3.1. タイプ:

125ジュニアMAX		
Dry Mojo D2XX CIK オプション フロント 4.5 x 10.0 – 5 Wet Mojo W5 CIK フロント 4.5 x 10.0 – 5 125 Senior MAX		リア 7.1 x 11.0 – 5 リア 6.0 x 11.0 – 5
ドライ モジョ D5 CIK プライム ウェット モジョ W5 CIK	フロント 4.5 x 10.0 – 5 フロント 4.5 x 10.0 – 5	リア 7.1 x 11.0 – 5 リア 6.0 x 11.0 – 5

© 2026 BRP-Rotax GmbH & Co KG. All rights reserved. ® and TM and the BRP logo are trademarks of Bombardier Recreational Products Inc. or its affiliates. All other trademarks are the property of their respective owners.

Machine Translated by Google



TECHNICAL REGULATIONS

JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

125 MAX DD2			
ドライ	Mojo D5 CIK Prime	フロント 4.5 x 10.0 – 5	リア 7.1 x 11.0 – 5
濡れた	Mojo W5 CIK	フロント 4.5 x 10.0 – 5	リア 6.0 x 11.0 – 5
125 MAX DD2 マスターズ			
ドライ	Mojo D5 CIK Prime	フロント 4.5 x 10.0 – 5	リア 7.1 x 11.0 – 5
濡れた	Mojo W5 CIK	フロント 4.5 x 10.0 – 5	リア 6.0 x 11.0 – 5

2.3.2. 各カテゴリーの数量

1. ドライタイヤ：

- 1セットは、資格要件を満たさない診療所（パルク•フェルメ認定を受けていない診療所)向けです。
- 1セットは予選から決勝まで（パルクフェルメなし)用です。ただし、スチュワードは、いつでも、1つまたは複数のカテゴリーのためにタイヤをパルクフェルメに保管する。

2. 濡れたタイヤ：

- 非適格な練習（非parc fermé)には、MOJO W5 CIKのセットが最大1セット配布されます。状態）。
- 主催者は、予選通過者に対して2回目のMOJO W5 CIKを配布するかどうかを決定する権利を保持します。決勝戦までの練習を行います。このセットは額装され、パルク•フェルメに保管されます。
- 各カテゴリーにつき、イベント全体で最大2セットまで利用可能です。配布は雨の場合。

3. タイヤの流通と使用状況：

- シャーシ抽選会の後、最初のスリックタイヤセットが配布されます。このセットは、資格要件を満たさないすべての診療所を対象としたイベント。
- 最初のセットから一定数の使用済みタイヤ（カテゴリーによって異なる)がパルクフェルメに保管されます。
- 予選以外の練習走行の最終セッション後、各ドライバーには新しいスリックタイヤ一式が支給されます。このタイヤは、決勝を含む予選段階で使用しなければなりません。このタイヤ一式には、バーコードとスタート番号が印字されています。

- 各ドライバーは、スタート番号のマーキングが外側から見えることを確認する責任があります。見えない場合は、タイヤをパルクフェルメに持ち込んで再マーキングを受けなければなりません。
- 降雨の可能性が高い場合は、ウェットタイヤ（MOJO W5 CIK)とホイールが事前に配布されます。これらのタイヤセットには、それぞれバーコードとスタート番号が印字されています。
- タイヤの機械的故障の場合、故意または誤用による故障でない限り、各ドライバーはフロントタイヤとリアタイヤをそれぞれ1本ずつ（ウェットタイヤとドライタイヤ)交換することができます。タイヤの機械的故障の場合、技術検査官は、故障の原因が材料の欠陥によるものか、故意または誤用によるものかを判断します。技術検査官の決定は最終的なものであり、異議申し立てや上訴はできません。

- 故意または誤用によって故障が発生した場合は、以下の規則が適用されます。
  すべてのカテゴリーにおいて、非予選練習中または予選前には新品タイヤが交換用として提供されます。予選ヒート、プレファイナル、ファイナルでは、使用済みタイヤ（摩耗率が同程度)が交換用として提供されます。

2.3.3.すべてのタイヤにはバーコードが付いており、指定されたドライバーのみが使用できます。

- タイヤのバーコードステッカーがオリジナルではない、または改ざんされていることが証明された場合、ドライバーは大会から失格となった。
- スタートサービスパークの入口で、検査員がバーコードステッカーを確認し、バーコードステッカーが改ざんまたは変更された疑いがある場合は、直ちに主任検査員に報告します。この時点から、主任検査員による最終決定が下されるまで、ドライバーとカートはスタートサービスパークへの立ち入りが禁止されます。

- 予選練習後またはレース後の車検中に、カートのタイヤに非純正のバーコードステッカーが1枚でも貼られていた場合、彼はイベントから失格となります。
- スタートサービスパークの入り口で、イベント用に割り当てられたタイヤとは異なるタイヤを1本以上装着したカートを提示したドライバーは、正しいタイヤを装着したカートを提示し、かつイベントの公式タイムスケジュールで定められた、所属グループがスタートサービスパークに入場できる規定時間内に入場するまで、入場を許可されません。

2.3.4.タイヤは（イベント期間中の貸出ベースで)ドライバーに割り当てられ、Rotax EMS（イベント管理システム)によって登録され、定期的にチェック/スキャンされます。

© 2026 BRP-Rotax GmbH & Co KG. All rights reserved. ® and TM and the BRP logo are trademarks of Bombardier Recreational Products Inc. or its affiliates. All other trademarks are the property of their respective owners.

Machine Translated by Google



TECHNICAL REGULATIONS

JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

2.3.5.タイヤの改造や化学薬品による処理は一切禁止です。タイヤは「タイヤスニファー」で検査します。
ミニRAEライト :最大値＝4ppm。この値を超えると、2回目の検査が行われます。値が4ppmを超えた場合、ドライバーはイベントから失格となります。

2.3.6.タイヤは、タイヤに定められた回転マークに従って装着しなければならない。

2.4. エンジン• す
べてのエンジンは、固有のシリアル番号（バーコード）が付いたエンジンシールで封印されています。 • エンジンは、登
録ドライバーとドライバーにランダムに割り当てられます（イベント期間中の貸出ベース）。
Rotax EMS（イベント管理システム）によって定期的にチェック／スキャンされます。
• 必須設定、許可される調整、およびオプション部品は、これらの RMCGF 技術規則 2026 およびその付録で定義されています。 • エンジンシール以
外のすべてのコンポーネントについては、競技者は以下の事項への
適合性を保証する責任があります。
RMCGF技術規則2026およびその付録。
• イベントのどの瞬間においても、ドライバー/参加者がシールを切断または操作したり、シールを改変したり、
エンジン、および／またはキャブレターに不具合がある場合、競技から失格となります。

2.5. 機器の返却
• イベント終了後、ドライバーは時間に関する情報に従って機器を返却する必要があります。
機器の返却場所および返却手順は、組織によって定められています。
• 機器は納品時と同じ動作状態で返却する必要があります。すべての機器は完全に
返却前に清掃してください。清掃されていない場合は、200ユーロの手数料が請求されます。
• エンジンまたは付属品、ツールボックス、トロリーの破損または紛失した部品はすべて弁償しなければなりません。 • シャーシの破損し
た部品はすべて弁償しなければなりません。 • 主催者（Rotaxおよびシャ
ーシサプライヤー）によって任命された人々は、
運転手に渡される資材を徹底的に管理する。

2.6.以下のデータの読み取り／
記録のみを許可するデータ収集システムが許可されます。
a) ラップタイム
b) エンジン回転数 (高圧ケーブルの誘導による) c) エンジン冷却水 (水) 温
度 (シリンダーヘッドに取り付けられたセンサー M10x1) d) 1 つの車輪の速度 e) X/Y 方向の加速度 f) 位置 (GPS シス
テム経由) g) データ取得システムを
Rotax エンジンのバッテリーに接続するこ
とは許可されています。

ROTAX TRAXデバイスは、イベント期間中を通して使用が許可されています。
取り付け位置は自由だが、イベントの主任審査員の承認を得なければならない。
TRAXデバイスはRotaxエンジンのバッテリーにのみ接続する必要があります。このデバイスには追加のバッテリーは使用できません。

ROTAX TRAX 3Dプリンター製マウントを使用してTRAXデバイスをROTAXバッテリーに固定することは許可されています。
カバー。
ROTAXのスタッフは、イベント開催期間中、いつでもあらゆるデバイスからすべてのデータに完全にアクセスできます。

2.7. 安全装備RMCGF 2026 スポ
ーツ規則第 10.7 条に従って。

2.8. 燃料/オイル
レース期間中は、パルクフェルメを通じてプレミックス燃料が提供されます。

2.9. エンジンへの広告掲載
エンジンおよびエンジン付属品には、ROTAX、BRP、MOJO、XPS以外のスポンサーステッカーを貼ることは許可されていません。

© 2026 BRP-Rotax GmbH & Co KG. All rights reserved. ® and TM and the BRP logo are trademarks of Bombardier Recreational Products Inc. or its affiliates. All other trademarks are the property of their respective owners.

Machine Translated by Google



TECHNICAL REGULATIONS

JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

3. 変更、法的追加、非技術的項目、測定 3.1. 変更

- エンジンおよびその付属機器は、いかなる方法によっても改造してはならない。「改造」とは、形状、内容、または機能において、当初設計された状態とは異なる状態となるあらゆる変更を指す。これには、本規則で特に許可されている場合を除き、エンジンパッケージアセンブリへの部品および／または材料の追加および／または削除が含まれる。ただし、その目的のために特別に設計された要素の調整（例：キャブレターおよび排気バルブの調整ネジ）は、改造とはみなされない。

- 特に指定がない限り、125 Junior MAX、125 Senior MAX、および125 MAX DD2エンジン用に特別に設計および供給された純正ROTAX部品のみが合法です。

- RMCGF技術規則2026で明示的に許可されていないものはすべて禁止されています。

3.2. 法的追加事項

エンジン冷却水（水）用温度センサー。
ROTAX TRAXデバイスおよびROTAX TRAX 3Dプリントマウントは以下から入手可能です。
https://www.rotax-racing.com/assets/images/TRAX/3d_print_files/ROTAX_TRAX_MOUNT.zip

3.3. 測定

以下の技術規定に従って、0.10 mm の精度、あるいはそれ以上の精度で寸法測定を行う場合、部品の温度は +10 °C ～ +30 °C の範囲内でなければなりません。

4. ロータックスカートの技術仕様（エンジンおよびキャブレターシール以外）

エンジン

125ジュニアMAX、125シニアMAX、125MAX DD2

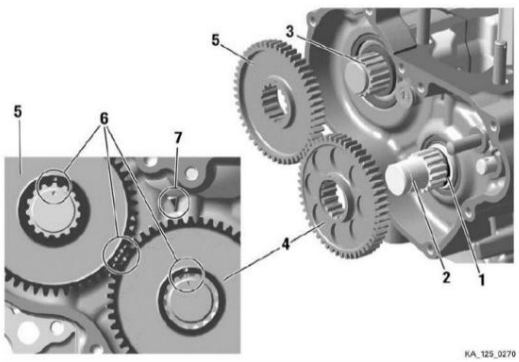
エンジンおよびキャブレターシール以外のすべての部品については、競技者はRMCGF技術規則2026への適合性を保証する責任を負います。

4.1. バランスドライブとギアオイル

125ジュニアMAXと125シニアMAX

スチール製バランスギア（最小幅＝8.8mm）のみ使用可能です。

バランスギアは、図に従って取り付け、位置合わせする必要があります。



イベント開催中は、常に最低50mlのギアオイルを採取できる状態にしておく必要がある。

供給されたオイルを使用しなければならず、ギアオイルを別のブランドのものに交換することは認められません。

計測対象となる油は、競技者またはその代理人が、この目的のために指定されたポートから最大1分以内に抽出しなければなりません。抽出した油はすべて、提供された容器に回収する責任は競技者にあります。無駄になった油やこぼれた油は、計測値には含まれません。

この作業中は、エンジンをカートから取り外し、専用ポートからオイルを完全に排出するために傾けることが許可されています。

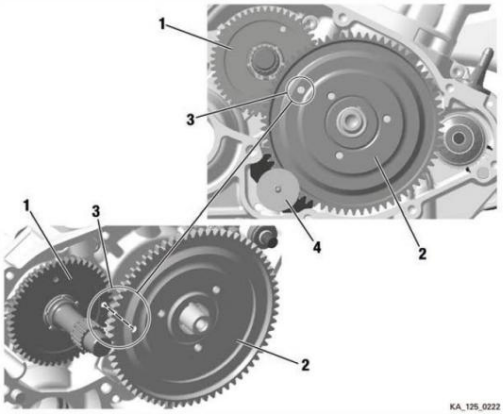
© 2026 BRP-Rotax GmbH & Co KG. All rights reserved. ® and TM and the BRP logo are trademarks of Bombardier Recreational Products Inc. or its affiliates. All other trademarks are the property of their respective owners.

Machine Translated by Google



125 MAX DD2

バランスギア（１）は主軸に取り付け、図のようにバランス駆動ギア（２）と位置合わせする必要があります。
ベアリングを含む乾式バランスギア（１）の最小重量は２５５グラム以上でなければならない。



イベント開催中は、常に最低100mlのギアオイルを採取できる状態にしておく必要がある。

供給されたオイルを使用しなければならず、ギアオイルを別のブランドのものに交換することは認められません。
計測対象となる油は、競技者またはその代理人が、この目的のために指定されたポートから最大1分以内に抽出しなければなりません。抽出した油はすべて、提供された容器に回収する責任は競技者にあります。無駄になった油やこぼれた油は、計測値には含まれません。

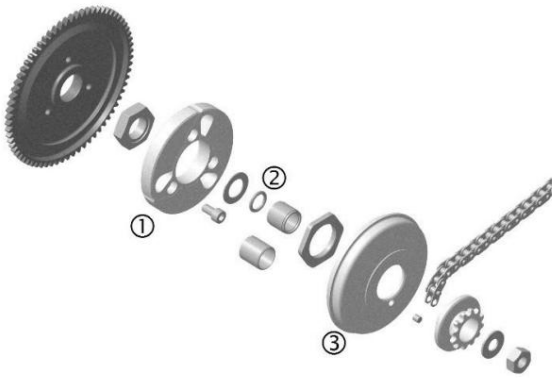
この作業中は、エンジンをカートから取り外し、専用ポートからオイルを完全に排出するために傾けることが許可されています。

4.2. 遠心クラッチ

125ジュニアMAXと125シニアMAX

遠心クラッチの作動速度は最大4,000rpm（ドライバーのいないカートが動き出す必要がある）。

クラッチ（１）には「ROTAX」という文字が表示されている必要があります。
Oリング（2)を取り付けてください。
クラッチドラム（３）には「ROTAX」の文字が表示されている必要があります。

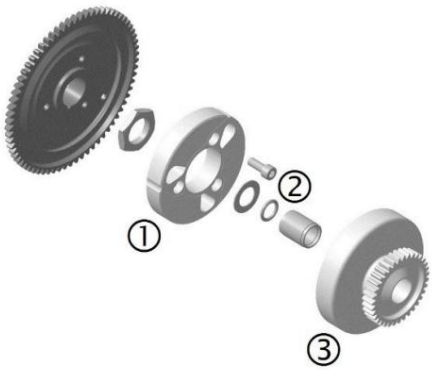


ニードルベアリング／プレーンベアリングからクラッチドラムへのグリースまたは物質の漏出の兆候は、写真に示されている範囲を超えてはならない。
クラッチとクラッチドラムの接触面は常に乾燥していなければならない。
許可された。



125 MAX DD2

遠心クラッチの作動速度は最大4,000rpm（ドライバーのいないカートが動き出す必要がある）。
クラッチ（１）には「ROTAX」という文字が表示されている必要があります。
Oリング（2)を取り付けてください。
駆動ギア付きクラッチドラム（3)には「ROTAX」の文字が表示されている必要があります。



© 2026 BRP-Rotax GmbH & Co KG. All rights reserved. ® and TM and the BRP logo are trademarks of Bombardier Recreational Products Inc. or its affiliates. All other trademarks are the property of their respective owners.

Machine Translated by Google

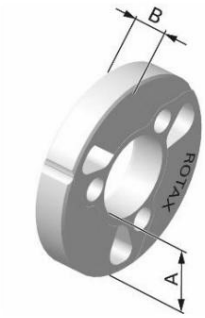


TECHNICAL REGULATIONS

JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

クラッチ

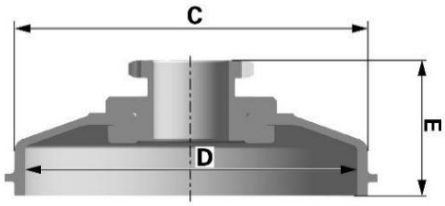
クラッチの高さ（B）
125ジュニアMAXと125シニアMAX： 最小値 = 11.45 mm
125 MAX DD2: 最小値 = 14.45 mm



クラッチシューの厚さ（A）
最小値 = 24.10 mm

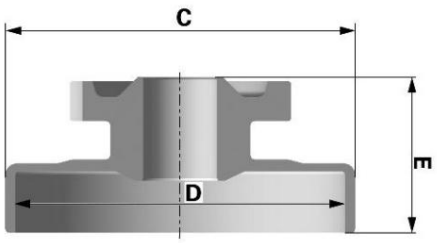
測定はクラッチの3つの開口部で行い、加工された溝から5～10mmの位置で行う必要があります（測定時にはすべてのクラッチシューが完全に閉じている必要があり、隙間があってはなりません）。

クラッチドラム（125 Junior MAX、125 Senior MAX、125 MAX DD2）
クラッチドラムの外径（C）最小値 = 89.50 mm
直径は、クラッチドラムの肩部から半径のすぐ横で、スライドキャリパーを使用して測定する必要があります（クラッチドラムの開口端では測定しないでください）。



クラッチドラムの内径（D）
最大 = 84.90 mm

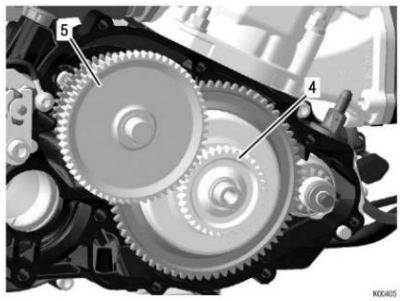
直径はスライドキャリパーで測定する必要があります。測定はクラッチドラムの中央（クラッチとクラッチドラムの接触面）で行う必要があります。



スプロケット／プライマリーギア付きクラッチドラムの高さ（E）：
125 Junior MAX および 125 Senior MAX – 最小 = 33.90 mm
125 MAX DD2 – 最小値 = 39.50 mm

4.3. プライマリードライブ（125 MAX DD2）

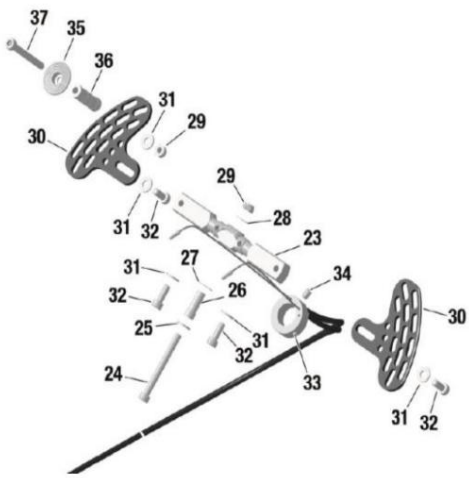
必ず純正のRotax製プライマリードライブギア（4速+5速）のみを使用してください。



4.4. ギアチェンジ（125 MAX DD2）

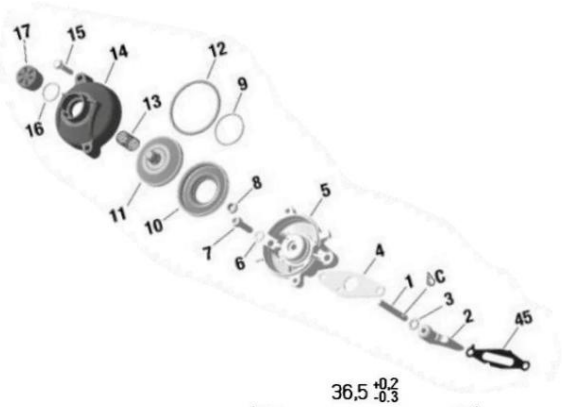
2速ギアボックスは、オリジナルのロータックス製パドルシフトシステムを介してステアリングホイールから操作する必要があります（図を参照）。
純正のアルミ製シフトパドル（30）を切断したり、純正品以外の部品を追加したりすることは禁止されています。ただし、パドルにパッドや保護カバーを追加することは例外です。
シフトパドル（30）をホイップ（23）の下側または上側に取り付けることは、許容される調整である。
オプション部品（35～37）は、シフトパドル（30）の任意の位置に取り付けることができます。
アルミ製のシフトパドルを曲げてステアリングホイールに合わせることは、認められた調整方法です。
ホイップ（23）は、短距離移動用と長距離移動用として、ケーブル（23）を接続するための接続部を両側に2つずつ備えている。どちらの接続部も使用が合法である。

ホイップ（23）へのケーブルの接続を左から右、右から左に変更することは、許容される調整です。



© 2026 BRP-Rotax GmbH & Co KG. All rights reserved. ® and TM and the BRP logo are trademarks of Bombardier Recreational Products Inc. or its affiliates. All other trademarks are the property of their respective owners.

Machine Translated by Google



4.5. 排気バルブ（125 Senior MAXおよび125 MAX DD2）

システムは、図に示すようにすべてのコンポーネントを取り付けた状態で使用する必要があります。

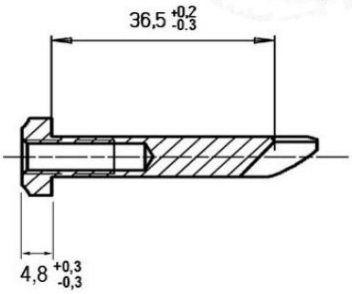
（１０）以下は緑色でなければなりません。

排気バルブ

排気バルブの長さ（項目2） ：36.50 mm +0.20 mm/-0.30

襟の幅: 4.80 mm +/-0.30 mm。

うーん。



マグネットバルブに接続された圧力ホースに元のインパルスノズル（１）を使用することは許可されていません。



電子制御式排気バルブは、排気バルブの開度に関して2つの異なる設定（AまたはB）を提供します。

（A）…追加のアースケーブルが接続されていない
（B）…追加のアースケーブルが接続されています。どちらの設定も使用することは合法です。





4.6. 点火システム

Dellorto製デジタルバッテリー点火システム、可変点火タイミング、調整不可。

スパークプラグキャップ

「ROTAX」の刻印あり、赤色（写真参照）



© 2026 BRP-Rotax GmbH & Co KG. All rights reserved. ® and TM and the BRP logo are trademarks of Bombardier Recreational Products Inc. or its affiliates. All other trademarks are the property of their respective owners.

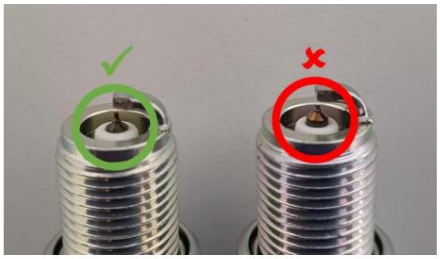
Machine Translated by Google



TECHNICAL REGULATIONS

JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

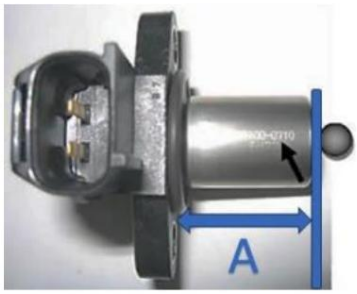
スパークプラグ
すべてのカテゴリーにおいて、指定されたNGK GR8DIのみ使用可能です。
図中で緑色の円で囲まれた部分。
赤い丸で囲まれた延長電極付きのアフターマーケットパーツは、使用を固く禁じます。



点火センサーピックア
ップのマーキングには、最初の行に次の数字が表示されている必要があります 029600-0710。

センサーの円形表面に置かれた鋼球（直径3～5mm)は、円形表面の中心に位置していなければならない。

図（A)に示すように、シール面からピックアップの先端までの長さは26.30mmを超えてはなりません。測定はガスケットを取り外した状態で行ってください。シール面に研磨や材料除去の痕跡があることは厳禁です。



センサーとクランクケースの間に追加のガスケットを取り付けることは認められていません。

点火コイル（およびマグネットバルブ - 125 Senior MAXおよび125 MAX DD2のみ)は、以下の図に従ってすべての部品を取り付けてください。

取り付けブラケット（125 Junior MAXおよび125 Senior MAXのみ)がシャーシ部品と干渉する場合、取り付けブラケットとギアボックスカバーの間に、最大厚さ20mmのスペーサーを取り付け穴ごとに1つずつ、合計2つ追加することが許可されます。

125ジュニアMAXと125シニアMAX



125 MAX DD2



点火コイルの外観は、写真と同一でなければなりません。

点火コイルの端子には2本のピンがなければなりません。
点火コイルには「BRP 666820」と「NIG 0105」という2枚のステッカーが貼られています。

ステッカーが片方または両方剥がれていても、点火コイルの使用は合法です。

点火コイルの高圧ケーブルの最小長さは210mmです。





© 2026 BRP-Rotax GmbH & Co KG. All rights reserved. ® and TM and the BRP logo are trademarks of Bombardier Recreational Products Inc. or its affiliates. All other trademarks are the property of their respective owners.

Machine Translated by Google

（点火コイルの出口からスパークプラグコネクタの出口まで＝ケーブルの目に見える長さ）



電子制御ユニット（ECU)にはステッカーが貼られており、
ステッカーが判読不能または消失している場合でも、合法です。
125ジュニアMAX：「666813」
125 シニア MAX：「666815」
125 MAX DD2: “666816”

ECUは、以下の手順に従ってECUテスター（Rotax部品番号276230)を使用してチェックする必要があります。
エンジンケーブルハーネスをECUから取り外します。
ECUテスターケーブルハーネスをECUに接続します。
ECUテスターケーブルハーネスの電源ケーブルを、エンジンケーブルハーネスの充電コネクタに接続します。
バッテリーとの接続のたびに、ECUテスターのソフトウェアバージョンがディスプレイに約2秒間表示されます。
ディスプレイに表示されるソフトウェアバージョンは2V00でなければなりません。
ECUテスターの「✓」ボタンを押してテストを開始してください。
約3秒後、実際にテストされているECUの種類がディスプレイの2行目に表示されます。

約30秒後、テストの結果がディスプレイの最初の行に表示されます。

ECUテスターは以下の結果を表示しなければならない。



125ジュニアMAXカテゴリー
　666813JNRMAX　!!
テストOK !!

125 シニア MAX カテゴリー
666815MAX
　!! テストOK !!

125 MAX DD2 カテゴリー
　666816MAXDD2
　!! テストOK !!

© 2026 BRP-Rotax GmbH & Co KG. All rights reserved. ® and TM and the BRP logo are trademarks of Bombardier Recreational Products Inc. or its affiliates. All other trademarks are the property of their respective owners.

Machine Translated by Google



4.7. バッテリー、バッテリー固定

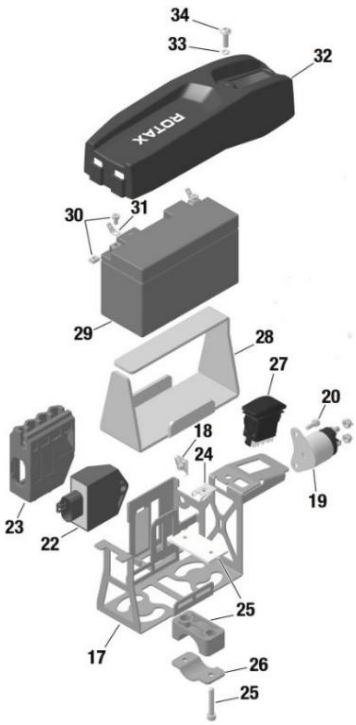
以下の仕様を満たす純正バッテリーを使用してください。

a) YUASA YT7B-BS（「ROTAX」ブランド付き）をそのままの状態でお届けします。

b) ドライバーが重量制限を超えている場合（カートに鉛バラストを積んではならない）、ドライバーは自分で用意した ROTAX RX7-12B または RX7- を使用することが許可されます。
イベント中は12LまたはROTAX LiFePo4（リン酸鉄リチウムタイプ）を使用してください。
注：このようなバッテリーには、適切な充電器を使用することが重要です。

ROTAXはイベント会場でリチウム充電器やリチウム電池を提供しません。これらは競技参加者の責任となります。

バッテリーは、シートの左側に、純正のバッテリークランプとバッテリーカバー（下図参照）を使用して取り付ける必要があります。
バッテリークランプ（17）は、2つのクランプ（25-26）と4本のネジ（25）でシャーシに固定する必要があります。



4.8. 吸気サイレンサー

a) 125ジュニアMAXと125シニアMAX

• 吸気サイレンサーは、図に示すすべての部品と一緒に使用する必要があります。
図のように、サポートブラケットに取り付ける必要があります。
ネジ2本（乾燥状態と湿潤状態）。

•吸気サイレンサーチューブ（2）とキャブレターソケット（6）にはマークが付いています
「ROTAX」付き。

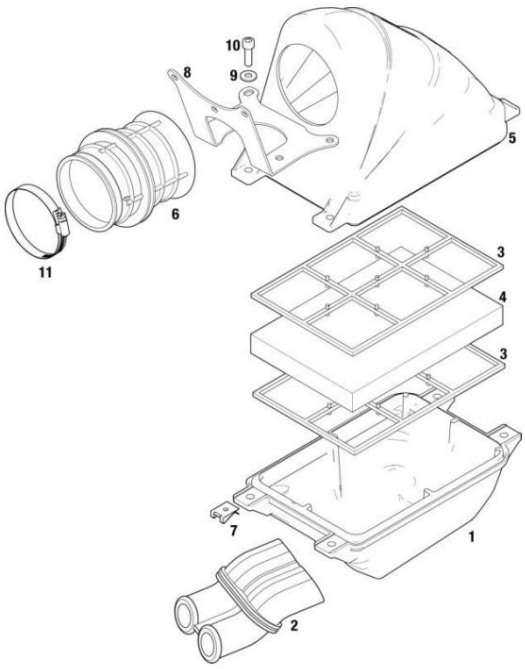
•下部吸気サイレンサーケース（１）の内側には、
「225015」

•上部吸気サイレンサーケース（５）の内側には、
「225025」

•エアフィルターは2層構造で、「Twin Air」のマークが付いています。

•エアフィルター（4）は、図に示すように2つのホルダー（3）の間に取り付け、全面を覆うように設置する必要があります。
下部吸気サイレンサーケース（１）の。

•湿潤状態（および乾燥状態）では、吸気口を水しぶきから保護するために、エアボックスに何かを取り付けることは許可されていません。





© 2026 BRP-Rotax GmbH & Co KG. All rights reserved. ® and TM and the BRP logo are trademarks of Bombardier Recreational Products Inc. or its affiliates. All other trademarks are the property of their respective owners.

Machine Translated by Google

b) 125 MAX DD2

• 吸気サイレンサーはすべての部品と一緒に使用する必要があります
図に示されているとおりです。

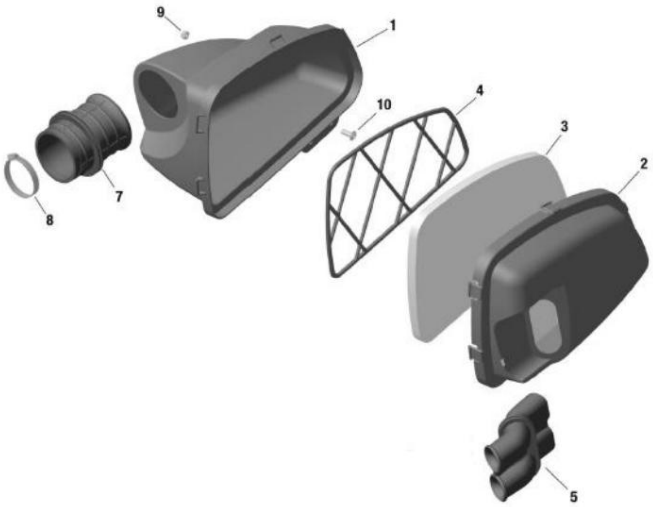
•吸気サイレンサーケース（１）の内側には「225013」と刻印されている。

•吸気サイレンサーカバー（2)の内側には「225023」と刻印されています。

•別体のプラスチックフレーム（4)付きエアフィルター（3)を使用する必要があります。吸気サイレンサーチューブ（5)とキャブレター
ソケット（７)には「ROTAX」と刻印されています。

•エアフィルターは、吸気サイレンサーケースと吸気サイレンサーカバーの
間に取り付け、吸気サイレンサーケース全体を覆うようにする必要があります。

•湿潤状態（および乾燥状態)では、吸気口を水しぶきから保護するために、エアボックスに何かを取り付けることは許可されていません。



4.9. キャブレター

•すべてのキャブレターには、固有のシリアル番号（バーコード)が記載されたシールが貼られています。

• キャブレターは、登録ドライバーと
Rotax EMS（イベント管理システム)によって定期的にチェック／スキャンされます。

•キャブレターのスライドには、鋳造時に「45」という数字が刻印されている必要があります。

•ジェットニードルには「K57」の刻印が必要です。ジェットニードルの位置は自由です。

•キャブレター調整ネジ（アイドルおよびアイドルエア)の設定は自由です。

• すべてのジェットは、常に正しく取り付けられ、しっかりと固定されている必要があります。

•キャブレターの吸気口下部入口は鋳造面である必要があり、機械加工は一切認められない。
許可された。

• 制御加工は、ベンチュリボアの中心および縁で明らかになる場合があります。
鋳造ボディと接する部分でベンチュリ効果が生じる。

•キャブレターインサートのベンチュリ穴には、CNC制御加工の痕跡が見られる場合があります。

•2つの通気口継手は、元の通気口ホースで接続する必要があります。最小長さ = 155
うーん。

•ベントホースの通気孔は、キャブレターの背面側に配置する必要があります。

• 主催者/技術検査官は、キャブレターまたはその他を検査および/または交換する権利を留保します。
イベント開催中いつでも、その構成要素が変更される場合があります。

4.10. 燃料ポンプ、燃料フィルター

125 Junior MAX – MIKUNIダイヤフラムポンプ（左の写真を参照)を使用し、図に示すように取り付ける必要があります。

125 Senior MAXおよび125 MAX DD2 – Dellorto製燃料ポンプ（右の写真を参照)を使用し、付属の状態で取り付ける必要があります。





a) 125ジュニアMAXと125シニアMAX
燃料ポンプは、吸気サイレンサーのサポートブラケットの下側に取り付ける必要があります。



b) 125 MAX DD2
燃料ポンプは、付属の純正サポートブラケットに取り付ける必要があります。

© 2026 BRP-Rotax GmbH & Co KG. All rights reserved. ® and TM and the BRP logo are trademarks of Bombardier Recreational Products Inc. or its affiliates. All other trademarks are the property of their respective owners.

Machine Translated by Google

燃料フィルター



ROTAXのマークが付いた燃料フィルターの取り付けが必須です（図を参照）。燃料フィルターは、燃料タンクと燃料ポンプの間に取り付ける必要があります。
燃料フィルターの入口と出口にあるプラスチック成形痕を除去することは許可されています。

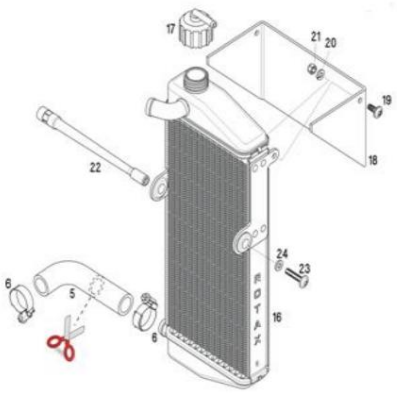
燃料ライン、燃料ポンプ、および純正の燃料フィルターを除き、燃料タンクとキャブレターの間に追加の部品を取り付けることは法律で認められていません。

4.11. ラジエーター

ラジエーターは、それぞれの図に示されているとおりに、すべての部品を取り付けて設置する必要があります。
ラジエーターの周囲にテープ（広告のない無地のテープのみ）を貼ることは、ラジエーターを通る空気の流れを制御するための許可された改造です。

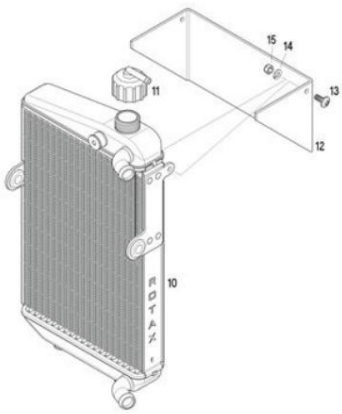
サーキット走行中は、ラジエーターからテープを剥がしてはいけません。
ラジエーターを通る空気の流れを制御するための、純正品以外の装置の使用は禁止されています。

a) 125ジュニアMAXと125シニアMAX
ラジエーターはエンジンの右側に取り付ける必要があります。



ラジエーターの側面には「ROTAX」の刻印がなければなりません。
元のフラップを取り外すことは許可されていません。

b) 125 MAX DD2
ラジエーターは、座席の左側に取り付ける必要があります。
ラジエーターのキャップ付き部分の最高点は、カートシャーシのメインチューブから400mmを超えてはならない。



元のフラップを取り外すことは許可されていません。

4.12. エンジン冷却液

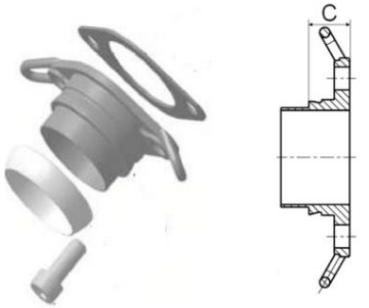
添加物を一切含まない、純粋な水を使用してください。

© 2026 BRP-Rotax GmbH & Co KG. All rights reserved. ® and TM and the BRP logo are trademarks of Bombardier Recreational Products Inc. or its affiliates. All other trademarks are the property of their respective owners.

Machine Translated by Google

4.13. 排気システム

4.13.1. 排気ソケット



125ジュニアMAX、125シニアMAX、125MAX DD2
測定値（C)は少なくとも15.5mmでなければなりません。
排気システムを排気ソケットに固定するために、純正のRotax製排気スプリングを最低2個、最大4個使用することは許可されています。
サイレンサーを排気システムに固定するために、純正のRotax製排気スプリングを最低2個、最大4個使用することは許可されています。
排気システムを排気ソケットに固定するために「安全ワイヤー」を使用することは許可されていません。

4.13.2. 消音器付き排気管



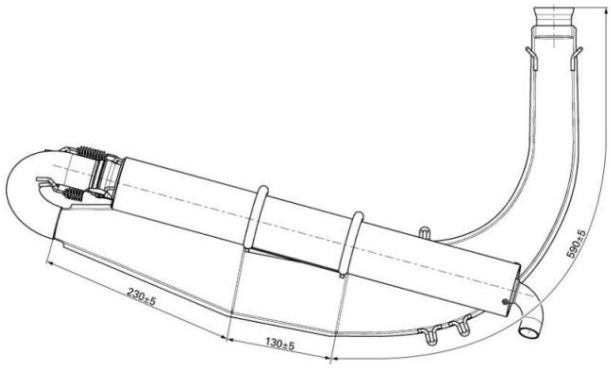
許可される変更点：

•サイレンサーエンドキャップの元のリベットを4mmメートルねじと対応するロックナットに交換します。3つの固定具（リベット、ボルト、ロックナット）は常にしっかりと固定し、穴あきチューブと排気システム間の密閉性を確保してください。穴あきチューブは排気システムに完全に挿入する必要があります（右上図を参照）。穴あきチューブの外側シールリングが外側に突き出ている状態は禁止されています（赤い矢印で示されています）。

•サイレンサー内の元の絶縁マットを新しい元の絶縁マット1枚に交換する
マット。

a) 125ジュニアMAXと125シニアMAX

• サイレンサーは、90°エルボ出口（高温排気ガスの方向)の方向がシャーシのどの部品にも損傷を与えない位置に取り付ける必要があります。 • 確認すべき寸法：



入口コーンの長さ ：590 mm ±5 mm
排気管の円筒部分の長さ ：130 mm +/-5 mm
エンドコーンの長さ ：230 mm +/-5 mm

125 Juniorおよび125 Senior MAXで使用できる唯一の合法的なアイソレーションマットは以下のとおりです。
ROTAX部品番号297982

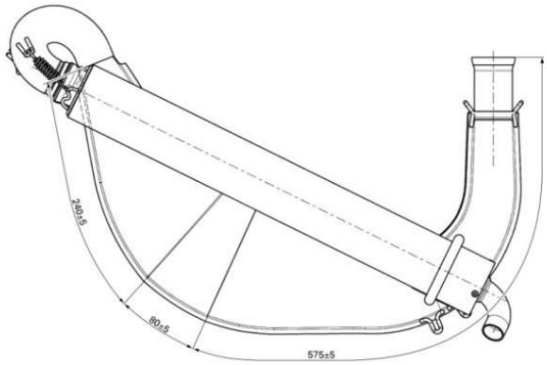
新サイズ最小値 ：480 x 270mm（±10mm）
新重量 ：207g（176g～238g）
使用重量最低140g
使用重量最大350g

© 2026 BRP-Rotax GmbH & Co KG. All rights reserved. ® and TM and the BRP logo are trademarks of Bombardier Recreational Products Inc. or its affiliates. All other trademarks are the property of their respective owners.

Machine Translated by Google

b) 125 MAX DD2

• サイレンサーは、90°エルボ出口（高温排気ガスの方向)の方向がシャーシのどの部品にも損傷を与えない位置に取り付ける必要があります。 • 確認すべき寸法：



入口コーンの長さ：575 mm ±5 mm
中央部の長さ：80mm±5mm
エンドコーンの長さ：240 mm +/-5 mm

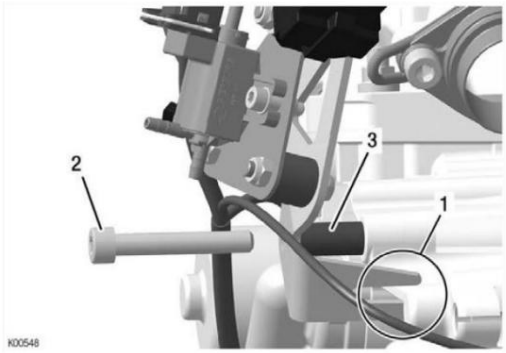
125 DD2 MAXに使用できる唯一の合法的なアイソレーションマットは以下のとおりです。
ROTAX部品番号297982

新サイズ最小値：480 x 270mm（±10mm）
新重量：207g（176g～238g）
使用重量最低140g
使用重量最大350g

4.14. 追加シートサポート（125 MAX DD2）

エンジン側には、最大で1つの補助シートサポートを取り付けることができます。

追加のシートサポートは、六角ネジ（2)を使用してエンジンに固定する必要があります。この作業のために、スペーサースリーブ（3)を取り外しても構いません。



DD2カテゴリーでは、エンジン側のシートサポートは、
下図のように取り付けてください。ユニボールジョイントは常にエンジンに取り付けたままにしておく必要があります。



© 2026 BRP-Rotax GmbH & Co KG. All rights reserved. ® and TM and the BRP logo are trademarks of Bombardier Recreational Products Inc. or its affiliates. All other trademarks are the property of their respective owners.

Machine Translated by Google



5. シャーシ、エンジン、キャブレター、および駆動系オプションに対する許容される調整

I. 125 ジュニア MAX – ソディカート

番号	品目	仕様
1	最初のフリー走行では、キャブレター調整とギア比調整が必須です。	132 メインジェットを取り付ける必要があります フロントスプロケット13T、リアスプロケット71T
2	第2回フリープラクティスから決勝までのキャブレターとギアリングのオプション	付属のキットに含まれるメインジェットはどれでも使用できます。 （125、126、127、128、129、130、131、132、133、134） フロントスプロケット13Tまたは（ウェットタイヤとの組み合わせの場合のみ12T） リアスプロケット71、72、73歯
3	スパークプラグの種類とギャップ	NGK GR8DI。ピンゲージ1.00mmは2つの電極の間には入らないようにしてください。
4	チェーンの長さと種類	イベントでメーカーから提供されたチェーンのみ使用可能です。チェーンの長さ102、Oリング付き。
5	車高	前面 :すべての設定が許可されています 背面 :すべての設定が可能
6	キャンバーとキャスター	キャンバー :すべての設定が可能 キャスター :1°調整のみ可
7	アッカーマン設定	ステアリングコラム :3段階調整 スタブアクスル :外側のみ
8	座面サポート	追加のシートサポートは許可されていません
9	シート固定	すべての固定具はしっかりと固定する必要があります。
10	リアバンパー	水平方向ではなく垂直方向に移動できます
11	その他の注記	サイドポッドバーは常にしっかりと固定してください。
12	オプションパーツ	ペダルキットは2種類まで使用可能です。ステアリングホイールボスは角度付きです。 角度8°のプラスチック製シムを1枚追加することが許可されています。

2 番目の非適格診療から ROTAX は以下を推奨します: ジェット 128、ニードル位置 4、
スパークプラグギャップ0.65mm、エンジン温度55°C

注 :RMCGF技術規則2026およびその付録に従い、イベントでメーカーから特定のカテゴリー向けに提供される標準部品のみを使用できます。

© 2026 BRP-Rotax GmbH & Co KG. All rights reserved. ® and TM and the BRP logo are trademarks of Bombardier Recreational Products Inc. or its affiliates. All other trademarks are the property of their respective owners.

Machine Translated by Google



TECHNICAL REGULATIONS

JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

II. 125 シニア MAX – フォーミュラ K – IPKarting

番号	品目	仕様
1	最初のフリー走行では、キャブレター調整とギア比調整が必須です。	132 メインジェットを取り付ける必要があります フロントスプロケット13T、リアスプロケット73T
2	第2回フリープラクティスから決勝までのキャブレターとギアリングのオプション	付属のキットに含まれるメインジェットはどれでも使用できます。 （125、126、127、128、129、130、131、132、133、134） フロントスプロケット13Tまたは（ウェットタイヤとの組み合わせの場合のみ12T） リアスプロケット73、74、または75歯
3	スパークプラグの種類とギャップ	NGK GR8DI。ピンゲージ1.00mmは2つの電極の間には入らないようにしてください。
4	チェーンの長さと種類	イベントでメーカーから提供されたチェーンのみ使用可能です。Oリング付き、チェーンの長さは104です。
5	車高	前後 :最低位置では使用しないでください
6	キャンバーとキャスター	キャスターの調整はすべて、上部のキャスターピルのみを使用して行ってください。下部のキャスターピルは、シャーシに付属していた標準の状態のままにしてください。 シャーシに標準装備されているキャスターの設定は0°です。 0.5°、1°、2°のオプションのひまし薬が使用可能です。 ひまし薬は常に明確に見えるようにしておかなければならず、覆ったり隠したりしてはならない。
7	アッカーマン設定	すべての設定が許可されています
8	座面サポート	オプションのシートサポートは、左側用と右側用それぞれ1個ずつのみ使用できます。 取り付けた場合は、しっかりと固定する必要があります。
9	3番目 ベアリング	供給されておらず、使用してはいけません
10	車軸ベアリングサポート	シャーシに付属のネジ (M8 ネジ 4 個と M8 ネジ 2 個) をすべての条件下で使用することが必須です。 M6ネジ）。オプションとして、上部の2本のM8ネジを使用することもできます。
11	リアバンパー	水平方向ではなく垂直方向に移動できます
12	フロントトーションバー	常に両方のクランプでシャーシにしっかりと固定しておかなければなりません。
13	排気サイレンサーブラケット	製造元から提供された状態のまま使用してください。 高さと位置は変更できません。
14	オプションパーツ	調整可能なステアリングホイールハブ、傾斜した追加プレート1枚のみ、調整可能なフットレストシステム（これらの部品はすべてIPKエンジニアリングのマークが付いている必要があります）。 シートパッドキット。

2 番目の非適格診療から ROTAX は以下を推奨します: ジェット 129、ニードル位置 4、
スパークプラグギャップ0.65mm、エンジン温度55°C

注 :RMCGF技術規則2026およびその付録に従い、イベントでメーカーから特定のカテゴリー向けに提供される標準部品のみを使用できます。

© 2026 BRP-Rotax GmbH & Co KG. All rights reserved. ® and TM and the BRP logo are trademarks of Bombardier Recreational Products Inc. or its affiliates. All other trademarks are the property of their respective owners.

Machine Translated by Google



TECHNICAL REGULATIONS

JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

III. 125 MAX DD2 – BirelART

番号	品目	仕様
1	最初のフリー走行では、キャブレター調整とギア比調整が必須です。	134 メインジェットを取り付ける必要があります ギア比セット 36 / 61 ご注意ください :適切なメインジェットを取り付ける必要があります
2	第2回フリープラクティスから決勝までのキャブレターとギアリングのオプション	付属のキットに含まれるメインジェットはどれでも使用できます。 (128、129、130、131、132、133、134、135、136、137、138) ギア比セット（36/61）、（37/60）、または（ウェットタイヤ装着時のみ35/62）
3	スパークプラグの種類とギャップ	NGK GR8DI。ピンゲージ1.00mmは2つの電極の間には入らないようにしてください。
4	車高	フロント :標準仕様（中央）またはシャーシ高 リア :標準仕様 – 調整不可
5	キャンバーとキャスター	0度、0.5度、1.5度まで調整可能。すべての調整が可能です。 （1.5度キャスターは1ペア／1キットのみ使用可能です）
6	アッカーマン設定	2つのポジションすべてが許可されています
7	座面サポート	左側に最大2つ、右側に最大1つの補助シートサポートを取り付けることができます。
8	シート固定	上部の取り付け部は常にしっかりと締めておく必要がありますが、前部の下部サポートは緩めても構いません。
9	リアバンパー	水平方向ではなく垂直方向に移動できます
10	その他の注記	ステアリングコラムの長さは520mmまで可能です。
11	オプションパーツ	ステアリングプレート番号2

2 番目の非適格診療からROTAX は以下を推奨します: ジェット 132、ニードル位置 4、
スパークプラグギャップ0.65mm、エンジン温度55°C

注 :RMCGF技術規則2026およびその付録に従い、イベントでメーカーから特定のカテゴリー向けに提供される標準部品のみを使用できます。

© 2026 BRP-Rotax GmbH & Co KG. All rights reserved. ® and TM and the BRP logo are trademarks of Bombardier Recreational Products Inc. or its affiliates. All other trademarks are the property of their respective owners.

Machine Translated by Google



TECHNICAL REGULATIONS

JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

IV. 125 MAX DD2 マスターズ – ソディカート

番号	品目	仕様
1	最初のフリー走行では、キャブレター調整とギア比調整が必須です。	134 メインジェットを取り付ける必要があります ギア比セット 36 / 61 ご注意ください :適切なメインジェットを取り付ける必要があります
2	第2回フリープラクティスから決勝までのキャブレターとギアリングのオプション	付属のキットに含まれるメインジェットはどれでも使用できます。 (128、129、130、131、132、133、134、135、136、137、138) ギア比セット（36/61）、（37/60）、または（ウェットタイヤ装着時のみ35/62）
3	スパークプラグの種類とギャップ	NGK GR8DI。ピンゲージ1.00mmは2つの電極の間には入らないようにしてください。
4	車高	前面 :すべての設定が許可されています リア :現状渡し – 調整不可
5	キャンバーとキャスター	キャンバー :すべての設定が可能 キャスター :1°調整のみ可
6	アッカーマン設定	2つのポジションすべてが許可されています
7	座面サポート	ステアリングコラム :3段階調整 スタブアクスル :外側のみ
8	シート固定	すべての固定具はしっかりと固定する必要があります。
9	リアバンパー	水平方向ではなく垂直方向に移動できます
10	その他の注記	サイドポッドバーは常にしっかりと固定してください。
11	オプションパーツ	ペダルキットは2種類まで使用可能です。ステアリングホイールボスは角度付きです。 角度8°のプラスチック製シムを1枚追加することが許可されています。

2 番目の非適格診療からROTAX は以下を推奨します: ジェット 132、ニードル位置 4、
スパークプラグギャップ0.65mm、エンジン温度55°C

注 :RMCGF技術規則2026およびその付録に従い、イベントでメーカーから特定のカテゴリー向けに提供される標準部品のみを使用できます。

---------- 技術規則の終了 ----------

© 2026 BRP-Rotax GmbH & Co KG. All rights reserved. ® and TM and the BRP logo are trademarks of Bombardier Recreational Products Inc. or its affiliates. All other trademarks are the property of their respective owners.